

 このようなお悩み・お困りごとには行動特性診断「VANTAGE（バンテージ）」

企業の**人材採用基準**に VANTAGE ！

今までの採用判断基準は…

エントリーシート・履歴書・職務経歴書による
学歴や保有資格などの提出書類からの情報

面接時に直接対面してのヒアリングでの
面接官の勘や主観により「人となり」を判断



▶ 明確ではない、曖昧な判断基準

結果

雇用のミスマッチから
退職者が発生



- ◆ 求人告知に関するコストが無駄に！
- ◆ 採用活動にかけた人的労力が無駄に！
- ◆ 人材育成にかけたコストが無駄に！



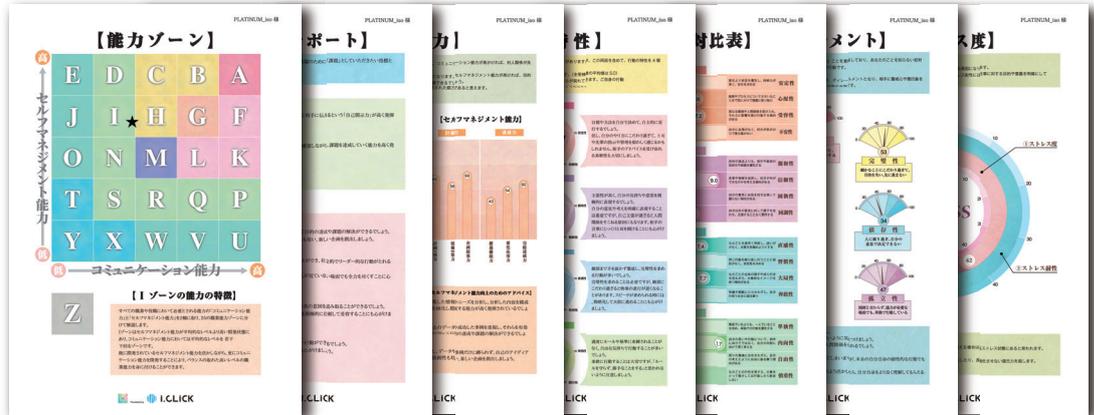
VANTAGE

「**職業能力診断レポート**」
が問題を解決します！

VANTAGEは所要時間10分程度の「38問4択の設問」に答えるだけで、すぐに受検者の「職業能力レポート」が出力されます。

提出書類や面接だけでは分からない個人が持つ「職業能力」を明確な形で可視化が可能です。

把握可能な値は
全41種!



企業側で必要としている能力を有した人材であるか
職業能力値から判断した配属先の選定

などの人事判断にご活用いただけます。

また、自社で活躍中の社員の診断結果をサンプリングすることで企業側が求める人材・能力像が明確化し、今後の人材採用基準策定にもご活用いただけます。

【自社社員の能力ゾーンの分布統計】



活躍中の社員 = 採用すべき人材・能力像の基準値

例えば…

営業職の採用時

活躍中の営業職の□□さん・△△さんはG・Lゾーンに該当
▶ G・Lゾーンと周辺のH・M・R・Qゾーンなどの人材を積極採用!

エンジニア職の採用時

活躍中のエンジニア職の○○さんはIゾーンに該当
▶ Iゾーンと周辺のH・M・N・Oゾーンなどの人材を積極採用!

POINT

活躍中の社員に近い能力ゾーンの人材を採用することは、優秀な社員を増やし組織を強化するための近道ともなります!

※●印が各社員の該当する能力ゾーンを示します。

~~明確ではない
曖昧な判断基準~~

~~雇用のミスマッチ
から退職者の発生~~



離職率の軽減を支援!
採用コストの軽減を支援!
人事労力の軽減を支援!